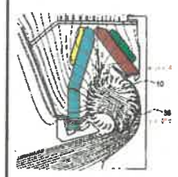
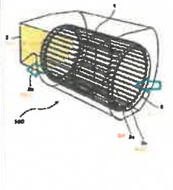
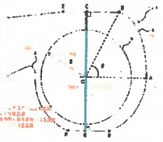
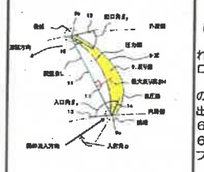
別紙

海外特許一覧表

対象発明	日本（参照用）	EU	中国	米国	豪州	韓国	台湾	タイ
発明２－① 	甲B2　特願2004-89607（2004.3.25出願） 特許4196346（2008.10.10登録） 【請求項１】 室内ユニットにそれぞれ少なくとも一つの吸込み口と吹出し口が設けられ、ファンモータに連結されたクロスフローファン、前面熱交換器および背面熱交換器を有する空気調和機において、 前記クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前記前面熱交換器の、水平に対する設置角度αを６５°≦α≦９０°とし、 前記背面熱交換器の最も前記前面熱交換器に近い点が、前記クロスフローファンの回転中心よりも、前記前面熱交換器側に位置し、 前記クロスフローファンの翼の出口角β２を２２°≦β２≦２８°としたことを特徴とする空気調和機。	甲B4　EP1632725B1（2009.7.8登録） 【請求項１】 空気調和機であって、 少なくとも１つの入口(6)および１つの出口(7)を有する室内ユニット(8)と、ファンモータに接続されたクロスフローファン(1)である。 前面熱交換器(2)と、背面熱交換器3とを備えている。 前記クロス30ファンの回転中心(O)の上方に位置する前記前面熱交換器の設置角度(1)が６５°≦α≦９０°であり、前記背面熱交換器(3)の前記前面熱交換器(2)は、クロスフローファンの回転中心(O)から前方熱交換器に隣接して配置され、クロスフローファンのブレードの出口角度β２は、２２°≦β２≦２８°である。	甲B6（R1.8.19付け上申書の添付資料１） CN100432549C（2008.11.12登録） 【請求項１】 室内機に少なくとも１つの吸込口及び吹出口がそれぞれ設けられた空気調和機であって、ファンモータに接続されたクロスフローファンと、前面熱交換器と、背面熱交換器とを備え、クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前面熱交換器の水平に対する配置角度αは６５°＜α＜９０°であり、前面熱交換器に最も近い背面熱交換器の点はクロスフローファンの回転中心より前面熱交換器側に配置され、クロスフローファンのブレードの出口角β２が２２°＜β２＜２８°である。	甲B8　US7673671B2（2010.3.9登録） 【請求項１】 空気調和機であって、少なくとも１つの吸込み口と１つの吹出し口とを有する室内ユニットと、ファンモータに接続されたクロスフローファンと、前面熱交換器の、前記クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前面熱交換器の設置角度が６５°≦α≦９０°、 前記前面熱交換器に最も近い前記背面熱交換器がクロスフローファンの回転中心より前熱交換器に隣接して配置され、 クロスフローファンの羽根の出口角を２２°≦β２≦２８°とする。				甲B１２（R1.8.19付け上申書の添付資料８） TH58009（2017.10.6登録） 【請求項１】 ファンモータに接続された少なくとも１つの吸込み口（６）および１つの吹出し口（７），クロスフローファン（１）を有する室内機（８）からなるエアコンにおいて，クロスフローファンの回転中心（O）より上に位置する前面熱交換器の設置角度αは水平に対して，６５°≦α≦９０°であり，前面熱交換器（３）に最も近い背面熱交換器（３）の点は，クロスフローファンの回転中心（O）より前面熱交換器側に位置し，クロスフローファンの翼の出口角β２は２２°≦β２≦２８°である。
発明２－② 	甲B2　特願2004-89607（2004.3.25出願） 特許4196346（2008.10.10登録） 【請求項２】 室内ユニットにそれぞれ少なくとも一つの吸込み口と吹出し口が設けられ、ファンモータに連結されたクロスフローファン、前面熱交換器および背面熱交換器を有する空気調和機において、 前記クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前記前面熱交換器の、水平に対する設置角度αを６５°≦α≦９０°とし、 前記背面熱交換器の最も前記前面熱交換器に近い点が、前記クロスフローファンの回転中心よりも、前記前面熱交換器側に位置し、 前記クロスフローファンの翼の入口角β１を９１°≦β１≦１００°としたことを特徴とする空気調和機。	甲B4　EP1632725B1（2009.7.8登録） 【請求項２】 空気調和機であって、 ファンモータに接続された少なくとも１つの入口6と１つの出口７とを有する室内機8と、前面熱交換器２と背面熱交換器3とを備え、 横流ファンの回転中心よりも上方に位置する前面熱交換器の水平方向に対する設置角度は６５°≦α≦９０°であり、 前面熱交換器に最も近い背面熱交換器の点は、クロスフローファンの回転中心(O)から前方熱交換器に流れ、 クロスフローファンの羽根の入口角度は９１°≦β１≦１００°である。	甲B6（R1.8.19付け上申書の添付資料１） CN100432549C（2008.11.12登録） 【請求項２】 室内機に少なくとも１つの吸込口及び吹出口がそれぞれ設けられた空気調和機であって、ファンモータに接続されたクロスフローファンと、前面熱交換器と、背面熱交換器とを備え、クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前面熱交換器の水平に対する配置角度αは６５°＜α＜９０°であり、前面熱交換器に最も近い背面熱交換器の点はクロスフローファンの回転中心より前面熱交換器側に配置され、クロスフローファンのブレードの入口角β１が９１°＜β１＜１００°である。	甲B8　US7673671B2（2010.3.9登録） 【請求項４】 空気調和機であって、少なくとも１つの吸込み口と１つの吹出し口とを有する室内ユニットと、ファンモータに接続されたクロスフローファンと、前面熱交換器、前記クロスフローファンの回転中心よりも上方に位置する前記前面熱交換器の水平に対する配置角度αが６５°≦α≦９０°であり、 前記背面熱交換器の前面熱交換器は、クロスフローファンの回転中心から前面熱交換器に解接して配置され、 クロスフローファンの羽根のβ１は９１°≦β１≦１００°とする。				甲B１２（R1.8.19付け上申書の添付資料８） TH58009（2017.10.6登録） 【請求項２】 ファンモータに接続された少なくとも１つの吸込み口（６）および１つの吹出し口（７），クロスフローファン（１）を有する室内機（８）からなるエアコンにおいて，クロスフローファンの回転中心（O）より上に位置する前面熱交換器の設置角度αは水平に対して，６５°≦α≦９０°であり，前面熱交換器（３）に最も近い背面熱交換器（３）の点は，クロスフローファンの回転中心（O）より前面熱交換器側に位置し，クロスフローファンの翼の入口角β１は９１°≦β１≦１００°である。
発明３－①－１ 発明３－①－２ 	甲B3の１　特願2010-519591（2008.7.10出願） 特許4660634（2011.1.7登録） 【請求項１】 空気を取り入れるための吸込口，空気を吹き出すための吹出口，及び，前記吸込口から前記吹出口までの風路を有するスクロールケーシングと， 前記スクロールケーシング内に収容され，回転駆動することで前記吸込口から空気を取り入れ前記吹出口から空気を吹き出すファンと， 前記スクロールケーシングの前記吸込口に取り付けられるベルマウスと，を備え， 前記吸込口が，前記ファンの回転中心の延長線上であって，前記スクロールケーシングの両側面に形成されているものにおいて， 前記風路内における通風抵抗をＰ[Pa]，前記吸込口から取り入れる空気の量をQ[m^3/min]，前記ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋを定数とし，前記スクロールケーシングの高さをＨ＝２４６ｋ[mm]，Ｐ／Q^{2}を損失係数ξ[Pa/(m^3/min)^2]とした場合に， ０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲において， ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８とし， ０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）としたことを特徴とするシロッコファン。	甲B5の１　EP2314880B1（2013.1.9登録） 【請求項１】 空気を吸入する吸入口２ａと，送風する吹出口２ｂと，空気を吸入する空気通路２ｃとを有するスクロールケーシング２を備えたシロッコファン１００の設計方法であって，(2a)から吹出し口(2b)に向けて噴出される， スクロールケーシング内に収容され，吸込口2aから空気を吸入し，回転駆動により吹出口2bから空気を吹き出すファン１と，スクロールケーシング(2)の吸込口(2a)に取り付けられ，吸込口(2a)がファン(1)の回転軸の延長線上に形成されたベルマウス(3)前記スクロールケーシング(2)の側面に設けられ，前記スクロールケーシングにおいて，空気流路(2c)における通風抵抗をＰ[Pa]，吸込口(2a)から吸入される空気量をQ[m^3/min]とし，ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋを定数，スクロールケーシングの高さをＨ＝２４６ｋ[mm]，Ｐ／Q^{2}を損失係数ξ[Pa/(m^3/min)^2]としたとき， ０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲において， ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４，０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）が成り立つ。	甲B7の１ CN102066771B（2012.12.12登録） 【請求項１】 シロッコファン： 空気を吸入するための吸入口と，空気を吹き出す吹出口と，吸込口から吹出口に至る空気通路とを有するスクロールハウジングと， 前記スクロールハウジングに収容され，前記吸入口から空気を抜き出して前記吐出口から空気を吹き出す回転駆動されるファンと，スクロールハウジングの吸入口に取り付けられたベルマウスと，吸入口は，ファンの回転中心の延長線上に位置し，スクロールハウジングの両側に形成され， 送風ダクトの通風抵抗をＰ[Pa]とし，吸込口からの吸入空気量をQ[m^3/min]とし，ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋを定数，損失係数ξ[Pa/(m^3/min)^2]をＰ／Q^{2}としたとき， ０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲では， ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８， ０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）が成り立つ。		甲B9の１ AU2008359151B2（2011.7.28登録） 【請求項１】 シロッコファンであって 空気を吸入する吸入口と，吸込口から吹出口に至る空気経路とを有するスクロールケーシングと， スクロールケーシング内に収容され，吸入口から空気を吸入し，回転駆動により送風口から空気を吹き出すファンと，前記吸入口は，前記ファンの回転軸の延長線上に形成され，前記スクロールケーシングの両側面に形成され， 前記空気通路の通風抵抗をＰ[Pa]とし，吸込口からの吸入空気量をQ[m^3/min]とし，ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋをスクロールケーシングの高さをＨ＝２４６ｋ[mm]とし，Ｐ／Q^{2}を損失係数ξ[(m^3/min)^2]とすると， ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８， ０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）， ０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４を満たすことを特徴とする。	甲B１０の１（R1.8.19付け上申書の添付資料２） 10-1045750（2011.6.24登録） 【請求項１】 空気を取り入れるための吸入口，空気を吹出すための吹出口，及び，上記吸入口から上記吹出口までの風路を有するスクロールケーシングと，上記スクロールケーシング内に収容され，回転駆動することにより，上記吸入口から空気を受け入れ，上記吹出口から空気を吹き出すファンと，前記スクロールケーシングの上記吸込口に取り付けられるベルマウスを備え，上記吸込口が，前記ファンの回転中心の延長線上であって，上記スクロールケーシングの両側面に形成されて，上記風路内での通風抵抗をＰ[Pa]，前記吸込口から吸込む空気の量をQ[m^3/min]，上記ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋを定数とし，上記スクロールケーシングの高さをＨ＝２４６ｋ[mm]，Ｐ／Q^{2}を損失係数ξ[Pa/(m^3/min)^2]としたとき，０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲において，ファンの回転軸方向の幅Ｌとスクロールケーシングの高さの比Ｌ／Ｈと，損失係数ξとの関係を示す関数であるｆ（ｋ^{4}ξ）をｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８とし，０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）としたことを特徴とするシロッコファン。	甲B１１の１（R1.8.19付け上申書の添付資料５） I354735 【請求項１】 空気を吹き込むための空気を取り入れるための吸込口を有するスクロールを備えるシロッコファン。 空気吹出口と，吸込口から吹出口までの風路と，ファンはスクロールの筐体に収容され，回転によって駆動される。 吸込口から空気を取り入れ，空気出口から空気を吹き込む。 ケーシングの吸込口に取り付けられたベルマウス。 それによって特徴付けられる： 吸込口はファンの回転中心の延長上に位置し，渦巻き状ケーシングの両側に形成されている。 通風路内の通風抵抗をＰ[Pa]，吸込口から取り込まれる空気量はQ[m^3/min]，ファンの回転軸方向の幅はＬ[mm]，ｋは定数である。 ファン高さはＨ＝２４６ｋ[mm]であり，Ｐ／Q^{2}は損失係数ξ[Pa/(m^3/min)^2]とすると，０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲において，ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８とし，０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）。	甲B１３の１（R1.8.19付け上申書の添付資料９） TH46385 【請求項１】 シロッコファン空気取り入れ口の吸込み口，空気を吹出すための吹出し口，吸込口から吹出口への風路を有するスクロールケーシング，スクロールケーシングに収納され，回転駆動により吹出し口から吸込み口から空気取り入れ，吹出し口から空気を吹出すファンと，スクロールケーシングの吸込み口に備え付けられるベルマウスを備え，吸込み口がファン回転中心の延長線上にあり，スクロールケーシングの両側面にあり，通風路内の通過抵抗をＰ[Pa]，吸込口に吸込まれる風量をQ(m^3/min]，ファンの回転軸方向の幅をＬ[mm]，ｋを定数とし，ケーシング高さをＨ＝２４６ｋ[mm]，損失係数ξ＝Ｐ／Q^2[Pa/(m^3/min)^2]とすると，次の式に基づく。 ０．１≦ｋ^{4}ξ≦０．４の範囲において，ｆ（ｋ^{4}ξ）＝０．３４９４７（ｋ^{4}ξ）^{2}－１．０５５４（ｋ^{4}ξ）＋１．８とし，０．７５ｆ（ｋ^{4}ξ）≦Ｌ／Ｈ≦ｆ（ｋ^{4}ξ）。
発明３－②－２ 発明３－②－３ 	甲B3の２　特願2007-81325（2007.3.27出願） 特許4906555号（2012.1.20登録） 【請求項２】 スクロールと，このスクロール内に回転自在に配置され，円筒状に配列された多数の翼を有するファン本体と，このファン本体を回転駆動するモータとを備えるシロッコファンにおいて， 前記スクロールの中心とファン回転中心とを一致させてなり， 前記スクロールは，渦巻状に形成された外形と，その外形上に略平行な２つの直線部とを有し， 前記直線部のうち一方の直線部は前記スクロールの吐出口に接続され， 略平行な２つの直線間の最短距離をＨとし，前記直線部と平行で，ベルマウス中心Ｏを通る平行線とスクロール外形との交点を点Ａ，スクロール外形とファン回転中心Ｏとの距離が最大となるスクロール外形上の交点を点Ｂ，ファン回転中心Ｏを通り前記直線部とこれら直接部に対する垂線との交点をそれぞれ点Ｃ，点Ｇ，ファン半径をＲ，線分ＯＡと線分ＯＢとのなす角度をθとするとき， ０．７２≦２Ｒ／Ｈ≦０．８２， ０．３≦（ＯＣ－Ｒ）／Ｒ≦０．４５， θ≦７０°， ＯＢ≧ＯＣ とすることを特徴とするシロッコファン。	甲B5の２、B26 EP2128451B1（2017.4.19登録） 【請求項１】スクロール(６)：ファン本体(１１)は、スクロール(６)内に回転可能に配置され、円筒状に配置された複数のブレードを含む。ファン本体(１１)を回転駆動するモーター(２)、およびスクロール(６)の吸込口を形成するベルマウス(９)，スクロール(６)は２つの直線部分(１２，１３)を含む その渦巻き状の外形上で互いに ほぼ平行である、モータ(２)の回転軸(７)は、舌に近い位置にある直線状の３５ ％の線部分(１２，１３)のうちの１つにより近く配置される。ファン本体(１１)の回転中心(Ｐ)がベルマウス(９)の中心(Ｏ) に対してオフセットされ、オフセット位置が次のように設定されていることを特徴とするスクロール(６)の部分(８) スクロール(６)の舌部分(８)の近くにある直線部分(１２) の近く	甲B7の２、B26 CN101595310B（2013.9.18登録） 【請求項１】 ベルマウスとファン本体とモータとを有する渦部材を有するシロッコファンであって、 前記渦巻き部材の内部に回転自在に配置され、円筒状に配置された複数の羽根を有するシロッコファンと、ファン本体は回転駆動され、スクロール部材の中心は、ファンの回転中心と一致しており、渦巻き状の略平行な２つの直線部分を有し、２本の略平行線の最短距離をＨとし、上記直線とする。 ファンスクロール部材の形状から平行部、ベルマウス０スクロール部材と交点Ａの外形を通る中心線に平行に、ファンにより、スクロール部材ポイントＢの最大外形の交点上に回転中心Ｏとなる直線部の回転中心Ｏの直線部を有する垂直交点は、それぞれＣ、点Ｇ、ファン半径Ｒ、線分ＯＡおよびＯＢを指すときに角度θとしたとき、（ＯＢ－Ｒ）／Ｒ≧０．４７５、０．３＜（ＯＣ－Ｒ）／Ｒ＜０．４５，θ＜７０°，ＯＢ≧ＯＣ，を満たす。 スクロール部材の舌部の両端には、ファン本体の外側から内側に向かう空気の逆流現象を抑制する略直方体状のリブが設けられている。 リブがファン本体から最大点から離れる点がＸ点であるとき，舌部の円弧部分はファン本体からのものである。 （11）最大の出発点が点Ｙであり，助骨が翼体に最も近い点が点Ｚであるとき，線分ＸＹ＜線分ＸＺ。		甲B9の２、B26 AU2008236109C1（2011.1.27登録） 【請求項１】 シロッコファンを備え、スクロール内に回転可能に配置され、円筒状に配置された複数のブレードを含むファン本体と、前記ファン本体を回転駆動するモータとを備え、前記スクロールの中心が前記ファンの回転中心に一致し、前記スクロールは、渦巻状の断面を有する外形と、前記渦巻き状に設けられた２本の直線部、前記直線部の一方が前記スクロールの吐出孔に接続されており、互いに平行な２つの直線部分の最短距離をＨとし、２つの直線部分に平行でベルマウスの中心Ｏを通る平行線の交点と、スクロールの外形を点Ａとし、スクロールの外形とファンの回転中心Ｏとの距離が最大となる点をスクロールの外形上の点を点ファンの回転中心Ｏと直線部分を通る直線の交点を点Ｃ、点Ｇとし、ファン半径を線分ＯＡと線分とのなす角をθとすると、０．７２≦２Ｒ／Ｈ≦０．８２，０．３≦（ＯＣ－Ｒ）／Ｒ≦０．４５，ＯＢ≧ＯＣ。	甲B１０の２、B26（R1.8.19付け上申書の添付資料３） 10-1179805（2012.8.29登録） 【請求項２】 ベルマウスを有するスクロール，スクロール内回転自由に配置され，円筒状に配列された多数の翼を有するファン本体と，このファン本体を回転駆動するモータを備えるシロッコファンにおいて，上記スクロールのベルマウス中心とファンの回転中心を一致させて行われ，上記スクロールは，渦巻き状に形成された外形と，その外形上平行な２本の直線部を有し，上記直線部のいずれかの直線部は，前記スクロールの吐出口の断面に直交するように形成され，平行な２本の直線の間の最短距離をＨとし，上記直線部と平行であり，ベルマウス中心（Ｏ）を通過する平行とスクロール外形との交点を点（Ａ），スクロール外形とファンの回転中心（Ｏ）との距離が最大となるスクロール外形上の交点を点（Ｂ），ファン回転中心（Ｏ）を通過して，上記直線部と、これらの直接部の修理との交点をそれぞれ点（Ｃ），点（Ｇ），ファン半径をＲ，線分（ＯＡ）と線分（ＯＢ）がなす角度をθとするとき， ０．７２≦２Ｒ／Ｈ≦０．８２， ０．３７５≦（ＯＣ－Ｒ）／Ｒ≦０．４５， θ＝６０°， ＯＢ≧ＯＣとすることを特徴とするシロッコファン。	甲B１１の２、B26（R1.8.19付け上申書の添付資料６） I352780 【請求項２】 以下を含むシロッコファン ファン本体は、スクロール内に回転可能に配置され配置され、複数の円筒形の羽根を備え、モータによりファン本体を回転駆動する。スクロールの中心はファンの回転中心と一致し、上記スクロールは螺旋形であり、平行な２つの直線部分を有し、その最短距離はＨ、上記の直線と平行で、ベルマウスの中心Ｏを通る平行線とスクロール外形との交点を点Ａ、スクロール外形とファン回転中心Ｏとの距離が最大となるスクロール外形上の交点を点Ｂ、ファン回転中心Ｏを通り、直線部とこれらの直線の垂線との交点を点Ｃ、点Ｇ、ファン半径がＲ、線ＯＡと線ＯＢとのなす角度がθである場合、０．７２≦２Ｒ／Ｈ≦０．８２、０．３≦（ＯＣ－Ｒ）≦０．４５、θ≦７０°、ＯＢ≧ＯＣである。	甲B13の２、B26（R1.8.19付け上申書の添付資料１０） TH64681 【請求項３】 下記を含むシロッコファン スクロール（６）とスクロール（６）内に回転自在に配置された円筒状に翼を有するファン（１１）と駆動用モータ（２）を備えるシロッコファン（１１）において，スクロール（６）の中心は、ファンの中心と一致し、スクロール外形は２つの直線（１２，１３）と渦巻き状の外形を有する。そして，平行な２つの直線（１２，１３）の最短距離は，点Ｏを通る２本の直線（１２，１３）間の最短距離とする。 スクロール（６）の外形は，スクロール（６）の外形上に点Ａ，点Ｂが定義され，これらの形状間の距離は，以下の通りである。スクロール（６）の中心と，ファン回転中心は一致する。ファンの半径上のＣ点およびＧ点はファン中心からの距離がＲとして定義され，線分ＯＡと線分ＯＢのなす角度をθとするとき，次の不等式により定義される。 （ＯＢ－Ｒ）／Ｒ≧０．４７５，０．３≦（ＯＣ－Ｒ）／Ｒ≦０．４７５，θ≦７０°，ＯＢ≧ＯＣ。 形式的に平行四辺形の形状をしたリブ（１６）が用意されている。スクロール（６）の舌部（８）の２つの隅部の各隅部には，以下の式に従ってＸＹ領域がある。ファン（１１）からは，ファンから遠い舌部（８）の円弧内の１点Ｘとして定義される。式はＹ点として定義され，ファン（１１）に最も近いリブ（１６）内の部分はＺ点として定義される。
発明３－③－１ 発明３－③－２ 	甲B3の３ 特願2009-509103（2008.3.25出願） 特許5235867（2013.4.5登録） 【請求項１】 スクロールと，該スクロール内に回転自在に配置され，円筒状に配列された多数の翼とを備えてなるシロッコファンにおいて， ファン径をＤ，最大反り高さをＨ，翼弦長をＬ，翼の前縁に形成された円弧部の半径をＲ，入口角をβ$_1$，出口角をβ$_2$とするとき，０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６，Ｒ／Ｌ≦０．１１，１００°≦β$_1$≦１３０°，２６°≦β$_2$≦３２°とすることを特徴とするシロッコファン。	甲B5の３ EP2131041B1（2018.8.22登録） １．スクロールと多数の前部を含むシロッコファンを備え、対向するブレードをスクロール内に回転可能に配置して円筒状に配置し、 ファンの直径をＤ、最大反りの高さをＨ、ブレードの翼弦の長さをＬ、円弧部における翼の内周側をＲ、翼入口角をβ１、ブレード出口角をβ２としたとき、０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦０．１１、１００°≦β１≦１３０°、２６°≦β２≦３２°とする。	甲B7の３　CN101595309B（2011.7.13登録） 【請求項１】 スクロール部材と、このスクロール部材内に回転自在に配置され、円筒状に配置された複数のブレードとを有するシロッコファンにおいて、 ファンの直径をＤ、最大曲げ高さをＨ、羽根の翼弦長をＬ、羽根の内周側の前縁の半径をＲ、羽根の入口角をβ１、羽根の出口角をβ２とすると、０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦０．１１、１００°≦β１≦１３０°、２６°≦β２≦３２°が成立する。 ファンの直径Ｄは、シロッコファン(1)のブレード(8)の外円の直径であり、次の直線(11)からブレード(8)の曲げ線(9)までである。ブレード(8)の曲げ線(9)の内周端部(9a)と外周端部(9b)とを結ぶ直線である縦線(12)の最大長さ。		甲B9の３　AU2008236113B2 【請求項１】 スクロールと多数の前部を含むシロッコファンを備え、対向するブレードをスクロール内に回転可能に配置して円筒状に配置し、 ファンの直径をＤ、最大反りの高さをＨ、ブレードの翼弦の長さをＬ、円弧部における翼の内周側をＲ、翼入口角をβ１、ブレード出口角をβ２としたとき、０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦０．１１、１００°≦β１≦１３０°、２６°≦β２≦３２°とする。	甲B１０の３（R1.8.19付け上申書の添付資料４） 10-1122802（2012.2.24登録） 【請求項１】 スクロールと、当該スクロール内に回転するように配置され、円筒状に配列された多数の翼を備えるシロッコファンにおいて、ファン径をＤ、最大反り高さをＨ、翼弦長をＬ、翼内周側の半径をＲ、入口角をβ１、出口角をβ２とするとき、０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦０．１１、１００°≦β１≦１３０°、２６°≦β２≦３２°とすることを特徴とするシロッコファン。	甲B１１の３（R1.8.19付け上申書の添付資料７） I352779 【請求項１】 シロッコファン 円筒形に配置され、回転可能に配置された複数の羽根を有するファンの直径をＤ、最大反り高さをＨ、翼弦長をＬ、翼内周の半径をＲ、入口角をβ１、出口角をβ２とすると、０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦０．１１、１００°≦β１≦１３０°、２６≦β２≦３２°。	甲B１３の３、B26（R1.8.19付け上申書の添付資料１１） TH 51535 所定風量時の騒音と回転数を減らすことができるシロッコファンを備えたエアコン。 シロッコファンの直径がＤ、最大反り高さがＨ、翼弦長がＬ、翼内周の半径がＲ、翼の入口角がβ１、出口角がβ２のとき、以式に従う。０．１８≦Ｈ／Ｌ≦０．２６、Ｒ／Ｌ≦β１≦１３０°、２６°≦β２≦３２°。